

としょかん南アルプス

南アルプス市立図書館通信 NO.12 2010年4月1日発行 <http://lib.m-alps.ed.jp>

図書館をもっと身近に！

春！図書館で、すばらしい本との出会いを♪



図書館協議会 会長 深澤 敏弘 氏より

めくる めくる、人生を。

～ ことしは国民読書年だそうですね。～

「2010年は、国民読書年だって！」と言うと、本をよく読む連れ合いは「へえ、そうなんだ、下宿が図書館の隣だといって、せっせと通っている娘は「へえ、なにそれ？」という返事。調べてみると、活字離れ読書離れに歯止めをかけるべく国会で決議し、国をあげてあらゆる努力を重ねていくことが宣言されている。図書館をはじめ、さまざまな場所で国民読書年にちなんだ行事や取り組みが推進されていくということだ。そういうことをしないと、本を読まないのかねえと考えてしまう。

私はというと、最近忙しくてなかなか本に触れる機会がなかったが、今年は私なりの読書年を過ごしたいと思う。本とのお付き合いは少ないけれど、振り返るとその年代ごとに思い出に残っている本が何冊かある。一番古いのは小学3年生の頃の『美しい・心正しい人』という本で、これは今でも物置の隅でこげ茶色になって眠っている。この本の中の「熊谷チマ先生」の話は、教師になる後押しをしてくれた。『五年生の童話』この本の「茂吉じいさんには歯が一本もない」という詩は、海へのあこがれもあって、いつも風景を思い浮かべた。「鉛筆の悲しみ」「天使」というお話は何度も読み返した記憶がある。これらの本は、表紙の裏に私たち3人の兄弟の名前が順に書き込まれ、読み継がれていったことがわかる。

それから、『ジャングルブック』『ターザン』『海底二万海里』『名探偵シャーロック・ホームズ』と続く、わくわくドキドキの時代。『ジャン・クリストフ』の自然描写に惹かれてノートに書き写したり、詩集を読みあさったりしたけれど、受け売りの元締めのような関係に嫌気がして本から離れていった時代。『罪と罰』を読んでいた頃に、気むずかしい従兄にすすめられた『鋼鉄はいかにして鍛えられたか』の強烈な印象と、反戦を訴えていた友だちから借りた『人間の条件』のずっしりと重たい腹立たしさの時代。

教職に就いてからは専門書が多くなってしまったが、中学時代からの旧友が届けてくれた『兎の眼』には励まされた。変わったところでは、小学3年生になった娘から「お父さんこれおもしろいよ」と薦められた分厚い『はてしない物語』『モモ』。同じものを感じ、反省もした。

子育ての時代、私の分担はお風呂に入れることと本を読んで寝かしつけることだった。繰り返し読まされた『まいごのまめのつる』『にげだしたおやつ』など。今振り返ってみると、子どもたちにとって本が好きだったのは、内容にもよるのかもしれないけれど、「本を読んでもらうという」ゆったりした時間とぬくもりのある関係だったのかもしれない。今は、それが大人にも子どもにも持てない時代だから、国民読書年なのかなあと思う。

～地域の皆様のお役に立てる図書館をめざして～

楡形図書館(055-280-3300) 楡形図書館芦安分館(055-282-7285) 白根桃源図書館(055-284-6010)
八田ふれあい図書館(055-285-5010) わかくさ図書館(055-283-1501) 甲西図書館(055-282-7291)





国民読書年記念事業

その他にも様々な事業を計画しています。

今年度の市立図書館に乞うご期待！

① オリジナルブックカバープレゼント！

ハードカバーサイズと、文庫・新書サイズの2種類あります。

各図書館によって、デザインや色が変わります。

すべての図書館をまわってカバーを手に入れてみてはいかがでしょうか？



② 図書館スタンプラリー

～市内の各図書館を歩いてみませんか？～

市内、それぞれの図書館を利用させていただくと、ステキなプレゼントがもらえます♪

地域の作家を紹介します！ No. 1

鬼丸智彦さん

昭和22年4月 十日市場（旧若草町）に生まれる。

県立巨摩高校・東北大学卒業

現在、山梨県立文学館に勤務

郷土を題材とした執筆活動を行う。

『桑の村』で第九回やまなし文学賞受賞

『富士川』で第七回坊ちゃん文学賞受賞

著書に、

『鳴弦物語』山梨ふるさと文庫

『幻の重慶日報』山梨ふるさと文庫

『海山越えて』山梨日日新聞社

（以上の著者名は加藤雅彦）

『桑の村』山梨日日新聞社

『城将』山梨日日新聞社

『富士川』山梨日日新聞社

『京都時習堂』アーカイブス出版

『猿楽を舞う如く』V2/ソリューション

などがあります。



創作を始めたのは、36歳頃から。毎朝3時前に起きて、創作を続けています。当初は知られていない郷土の偉人の伝記的歴史小説を自費出版してきましたが、50歳になってから、岩崎正吾氏の「小説工房」に入りました。そこで小説とは何かを学び、ミステリーや自己体験をもとにしたものも書くようになりました。今も、小説の創作をライフワークとして楽しんでいます。

鬼丸氏のホームページ

<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~onimaru/>

① 檜形図書館



中央館として様々な資料をそろえ、多くの事業をおこなっています。

知ろう！図書館のこと！

各館、特色ある資料をそろえ、また、多彩な事業もおこなっています♪
～2009年度の事業の一部をご紹介します～

南アルプス市の中央館としての機能をもつ檜形図書館の魅力は、なんといっても豊富な資料です。その数は12万冊。雑誌は139誌を取りそろえ、種類の多さは県内でも有数です。もう一つの魅力は、明るくゆったりとした広い快適な空間です。昨年度、開館10周年を迎えました。



天野祐吉氏 図書館講演会



文学講座



草木染教室



2

1

4

3

6

5

② 檜形図書館 芦安分館



地域とのふれあいを大切にしています。

雄大な四季折々の美しさを楽しむことのできる図書館（分館）です。



秋のおたのしみ会



④ 白根桃源図書館

医療や福祉・健康を支援しています！

赤い三角屋根がかわいい図書館です。南側には周りを緑に囲まれた屋外図書館（ウッドデッキ）があり、小鳥のさえずりを楽しみながら読書ができます。また地元の俳人「福田甲子雄先生」関係の資料を集めたコーナーもあり、地域の方々から親しまれている図書館です。

③ 八田ふれあい図書館



南アルプスの農業を支援しています！

果樹園の中にあり、図書館の窓からは四季おりおりの景色が楽しめます。特に果樹や園芸などの専門書から家庭菜園、ガーデニングの本まで農業関連資料の収集に力を入れています。ほかにも農業雑誌5誌、農業新聞1紙があります。



農業講座



科学実験「スライム」



健康教室「ゆるヨガ」



手作り絵本教室



パステル画教室



⑤ わかくさ図書館

環境の資料ことならおまかせを！

自然保護や環境問題に関する資料を中心にそろえています。山梨県材をふんだんに使用した、木のぬくもりたっぷりの図書館です。身近なエコ生活の本も充実しています。気持ちのいい空間の中でゆったりと読書はいかが！



朗読会



エコ工作（エコバッグ）



親子リトミック

⑥ 甲西図書館

子育てを応援します！



児童書を中心に親子のふれあいを大切にした資料をそろえています。また地域の方々の暮らしに役立つ資料もそろえています。毎週木曜日と毎月第2土曜日にはおはなし会を行い、良い本との出会いの場を提供しています。ご家族でぜひお出かけください♪



手袋人形作り



おはなし会



読み聞かせ講座